

2021年度 がん看護基礎コース研修 スケジュール

- ◆ 開催日程：1日目／2021年6月12日(土)8時～17時30分
2日目／2021年7月10日(土)8時～17時30分
- ◆ 開催場所：B棟7階 看護研修室
- ◆ 対象者：看護経験2年目以上で、がん看護に興味のある看護師
- ◆ 目的：1. がん看護実践の基礎となる考え方を習得することができる
2. 看護師のがん看護に対する思いについて、共有することができる
- ◆ 目標：1. がん看護実践の基盤となる考え方について、理解することができる
2. 自分のがん看護に対する思いについて、表出することができる

日程	テーマ	目的	目標	担当者／○講師
6月12日(土)				
8:15～ 9:45	がんの特性	がん看護実践に必要ながんに関する医学的知識を身につける	<ol style="list-style-type: none"> 1. がんの疫学について概説できる 2. がんの発生機序と要因について概説できる 3. がんの診断と治療について説明できる 4. がんの予防について説明できる 5. 若年がん患者の特徴について理解することができる 	○宮地医師 腫瘍内科専門医
9:50～ 11:20	がん医療と薬理	がん治療に用いる主な薬剤の薬理作用や管理と取り扱いについて身につける	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん治療に用いる主な薬剤の薬理作用について説明できる 2. 抗がん薬の曝露による危険性を理解する 3. 安全に抗がん薬を取り扱い、確実に抗がん薬を投与できる 4. 使用物品を適切に廃棄できる 	○北浦看護師 がん化学療法看護認定看護師
11:25～ 12:55	がん患者と栄養	がん患者の栄養管理に必要な知識を身につける	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん患者にとって食べることの意味について説明できる 2. がん患者の栄養障害の病態について説明できる 3. がん患者の栄養状態の評価の要点について説明できる 4. 治療や病状の変化に伴う栄養管理の方法が説明できる 	○後藤管理栄養士(がん病態栄養専門管理栄養士)

13:55～ 14:35	がん患者と 社会	がん患者が置か れている社会情 勢について理解 する	<ol style="list-style-type: none"> 1. がんのもつ社会的影響とその意味について説明できる 2. がん医療に伴う経済的問題について説明できる 3. がん保健医療政策の要点について説明できる 	○黒田看護師 (がん看護専門 看護師)
14:35～ 15:25	がん患者と QOL	がん患者・家族 にとっての QOLを理解 し、実現に向け た援助ができる 能力を身につけ る	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん患者・家族の QOL の意味を説明できる 2. QOL を重視した看護ケアの実践について説明できる 3. がん患者の QOL に配慮した早期からの緩和ケアの重要性が説明できる 4. がん看護実践における倫理的課題を説明できる 	○黒田看護師
15:30～ 16:20	がん患者と 家族の理解	がんサバイバー シップの考え方 に基づき、がん と共に生きる人 として理解でき る能力を身につ ける	<ol style="list-style-type: none"> 1. がんサバイバーシップの考え方について説明できる 2. がんサバイバーの支援の基本について説明できる 3. 家族の一員ががんサバイバーであることが、家族に及ぼす心理・社会的影響について説明できる 4. セルフケアの概要について理解し、がん患者にとってのセルフケアの重要性が説明できる 	○黒田看護師
16:25～ 17:25	がん患者と リハビリテ ーション・ チームアプ ローチ	がん患者にとっ てのリハビリテ ーションの重要 性を理解し、必 要な援助を提供 できる能力を身 につける	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん患者にとってのリハビリテーションについて概説できる 2. がん患者にとってのリハビリテーションの重要性を説明できる 3. 治療や病状の変化に伴って生じる障害とその影響について説明できる 4. 生活機能獲得への支援ができる 5. 社会資源の活用について、情報が提供できる 6. がん医療におけるチームアプローチの重要性について説明できる 	○彦田理学療法 士 (リハビリが んチームリーダ ー)
17:25～ 17:30	アンケート			

7月10日(土)

<p>8:15～ 9:35</p>	<p>がん手術療法看護</p>	<p>がん患者の受ける手術療法の特性を理解し、周手術期の看護実践に必要な援助を提供できる能力を身につける</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. がんの手術療法の特性（機能の温存と再発予防）について概説できる 2. 手術療法ががん患者の心身に及ぼす影響についてアセスメントできる 3. 手術療法に伴う主な合併症の予防と術後回復を促進する援助ができる 4. 手術後の状態に沿った患者の生活支援ができる 	<p>○松崎看護師 (乳がん看護認定看護師)</p>
<p>9:45～ 11:05</p>	<p>がん薬物療法看護</p>	<p>がん患者の受ける薬物療法の特性を理解し、安全に薬物療法を行うとともに、薬物療法を受ける患者の看護実践に必要な援助を提供できる能力を身につける</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん薬物療法と使用される抗癌剤の特性について概説できる 2. 薬物療法に伴う主な有害事象と有害事象に対するケアについて説明できる 3. がん薬物療法に伴う主な有害事象出現を予防・軽減するための援助ができる 4. がん薬物療法を受ける患者の生活支援ができる 	<p>○北浦看護師 (化学療法看護認定看護師)</p>
<p>11:10～ 12:30</p>	<p>がん放射線療法看護</p>	<p>がん患者の受ける放射線療法の特性を理解し、放射線療法を受ける患者の看護実践に必要な援助を提供できる能力を身につける</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん放射線療法と使用される放射線の特性について概説できる 2. 放射線が靭帯に与える影響について概説できる 3. 放射線療法に伴う急性有害事象と晩発性有害事象出現の時期や機序、症状について説明できる 4. 放射線療法に伴う主な有害事象出現時の援助ができる 5. 放射線療法を受ける患者の生活支援ができる 6. 放射線療法の実践において患者・医療者の安全を守ることができる 	<p>○川名看護師 (乳がん看護認定看護師)</p>

13:20～ 14:40	がん患者と 緩和ケア	がん患者にとって緩和ケアの重要性を理解し、患者の看護実践に必要な援助を提供できる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 4つの視点でみるトータルペインのさまざまな苦痛を持った1人の人間として全人的に捉えることができる 2. トータルペインを緩和する日常生活の支援ができる 3. 緩和ケアにおける主な身体的・精神的症状と看護について説明できる 4. 緩和ケアにおける補完・代替療法について概説できる 	○鈴木看護師 (緩和ケア認定看護師)
14:45～ 15:45	オンコロジック・エマージェンシー	がんに伴う緊急性病態と対応について理解する	<ol style="list-style-type: none"> 1. がんの進行に伴う緊急病態と対応を理解できる 2. がんの治療に伴う緊急病態と対応を理解できる 	○関根医師 緩和ケア専門医
15:50～ 16:50	がん患者とヘルスプロモーション・在宅支援	がん患者の療養の場の特性を理解し、在宅療養のために必要な援助を提供できる能力を身につける	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者・家族が療養する場の特性について説明ができる 2. 在宅医療、在宅ホスピスの仕組みと関わる人々について概説できる 3. 在宅異好支援のためのアセスメントをし、人的・物的資源の調整ができる 4. 在宅移行支援ができる 5. 在宅療養がん患者にとってのヘルスプロモーションの重要性を説明できる 	○佐々木看護師 訪問看護認定看護師
16:55～ 17:25	グループワーク	がん看護に対する思いを共有することができる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分のがん看護に対する思いについて表出することができる 2. 他者のがん看護に対する思いについて共有することができる 	○黒田看護師 北浦看護師、 松崎看護師、 川名看護師
17:25～ 17:30	アンケート 修了式			

※日程、内容、講師が変わることもあります。早めにご連絡します。